



社会保険労務士法人 絆



代表者 山口 剛志 氏

“いい組織”のベストパートナー

代表者氏名 山口 剛志 氏
 本社所在地 愛知県名古屋市北区平安2-1-10
 主な事業内容 社会保険労務士業
 従業員数 14名(男性:1名・女性:13名)
 加入健保名 全国健康保険協会(協会けんぽ) 愛知支部
 健康経営優良法人 2019~2022 4年連続認定

健康経営優良法人
2022 認定

中小規模

【事業コンセプト】：経営者様や労務担当者様に寄り添い、労務に関する【不便・不安・不満】を解消し、生き生きと働き甲斐の有る職場創りをお手伝い致します！

会社が人を雇うと、期せずして色々な分からない事や面倒な事が発生します。

私ども「絆」は、労務に関する悩み解決の専門家集団であり、経営者や労務担当者が感じる不便・不安・不満を解消する集団で在りたい！という気持ちを持ち、行動し続けています。

健康経営をはじめたきっかけ

顧客により良いサービスを提供するためには、まずは職員の皆さんが健全健康な状態になることが大前提だと考えました。しかし、業務の性質上、仕事は職員にどうしても精神的な負担をかける場合があります。そこで、ストレスフリーな職場環境を創るために、事務所としてできる限りのことをやってみよう、社員に優しい職場を創ろう、そして自らが成功事例となり、顧客企業により良い労務管理の在り方を示したい…という想いから、健康経営に取り組み始めました。

職員の心と体の健康につながる

保健師のアドバイスにより高ストレス判定者や要検査の方もそうでない方も心や体の相談ができて良い結果をもたらしています。保健師には体調・仕事内容・生活リズムや状況などのヒヤリングや健診結果のアドバイス、心や体の相談、健診結果の内容について説明を行ってもらっています。その結果、『健診再検査の受診率が向上。』『生活習慣の影響項目(GPT異常、中性脂肪異常)が改善。』などの効果が見られました。

職員全員に保健師の個別面談実施

ストレスチェックで高ストレスと判定された方が医師との面接を希望せず毎年面接につながらなかったこと、健康診断の結果で所見の有る方が再検査や精密検査を受診していないことが課題でした。そこで改善策として、面談者を限定するのではなく、職員全員に対し、保健師によるストレスチェックや健康診断結果を元にした個別面談を実施することにし、全員が自分の健康維持に対してアドバイスを受けられるようにしました。また、会社を通さず直接、保健師と健康相談ができる窓口も設置しました。



その他の取り組み

1日座り仕事のため、肩こりや腰痛の恐れがあることから、その改善の目的で体操の時間を設けています。毎日15時から5分程度エグゾスキュー体操を実施しています。ヘルスリテラシー向上の取り組みとして社内外を利用し食育を行っています。長時間労働は心身への負担が多く、よりよい職場環境を目指す上で対策が必要であることから、基本的にノー残業・ノー休日出勤を目指し、業務の効率化を図るとともに、残業が必要な場合はグループ内で残業をシェアするなど対策を日々アップデートしております。

今後の展望

健康経営は、認定を取得することそのものが目的ではありません。職員の皆さんが、心身ともに健康で元気に仕事ができる環境を創るという最初の目的を忘れることなく、さらなる改善取り組みを重ね、プライト500を目指します。そして、健康経営の良き見本となるとともに、顧客企業にも健康経営をお勧めし、1社でも多くの企業様が健康経営に取り組みめるよう応援し続けたいと考えております。

※「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

問合せ先・担当者